

平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

コンポントム州病院感染症病棟 完成式典開催

平成28年1月8日（金）、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件（供与限度額：82,615米ドル）により供与された内科病棟の完成式典が、コンポントム州病院で開催されました。右式典には、タエ・クイ・スイウン保健省長官、オッ・サム・オーン・コンポントム州知事、日本国大使館から與那嶺書記官が出席して祝辞を述べるとともに、その他地域住民約300人が参列しました。

本案件は、コンポントム州病院に感染症病棟を建設することで、患者の受け入れ数を増やすとともに、従来問題となっていた院内感染のリスクを減らすことを目的として、2014年1月に贈与契約が結ばれ、この度完成式典の運びとなりました。

式典では、まず司会者が来賓を紹介した後、與那嶺書記官がスピーチを行い、「カンボジアが保健分野で大きな改善を図る中、日本政府は同分野の支援を継続的に行ってきた。本案件で建設した感染症病棟により、多くの地域住民が医療サービスを受けられるようになることを望み、また本案件がカンボジアと日本のさらなる友好関係促進に寄与することを願う。」と述べました。続いてオッ・サム・オーン・コンポントム州知事によるスピーチの後、タエ・クイ・スイウン保健省長官がスピーチを行い、「この度の支援について、日本政府及び日本国民に感謝を申し上げる。供与頂いた感染症病棟が、同病院の職員及び患者により有効活用され、長期間にわたって役立てられることを願う。」と述べました。その後、リボンカット及び病院内見学が行われ、式典は無事終了しました。



▲式典の様子



▲式典の様子



▲與那嶺書記官によるスピーチ



▲州知事によるスピーチ



▲保健省長官によるスピーチ



▲約300名の参加者



▲州保健局長によるリボンカット



▲州知事によるリボンカット



▲與那嶺書記官によるリボンカット



▲保健省長官によるリボンカット



▲病院内ツアー



▲集合写真



▲感染症病棟概観



▲感染症病棟ドナーボード